(3)　国民健康保険・後期高齢者医療制度関係事業費

国民健康保険・後期高齢者医療制度関係事業費は、国民健康保険の保険基盤安定制度（保険料軽減分）4,494億円、都道府県繰入金6,469億円、国保財政安定化支援事業1,000億円及び後期高齢者医療制度の保険基盤安定制度（保険料軽減分）3,089億円を合算した１兆5,052億円であり、前年度に比し、16億円（0.1％）減少している。

(4)　まち・ひと・しごと創生事業費

地方公共団体が自主性・主体性を最大限発揮して地方創生に取り組み、地域の実情に応じたきめ細かな施策を可能にする観点から、まち・ひと・しごと創生事業費について、前年度同額の１兆円を計上している。

(5)　重点課題対応分

地方の重点課題に取り組むために必要な経費について、前年度同額の2,500億円を計上している。

ア　自治体情報システム構造改革推進事業	1,500億円
イ　高齢者の生活支援等の地域のくらしを支える仕組みづくりの推進	500億円
ウ　森林吸収源対策等の推進	500億円

３　公　債　費

地方債の元利償還金は、12兆2,064億円（元金償還金10兆7,179億円、利払費１兆4,885億円）であり、前年度に比し、3,838億円（3.0％）減少している。

地方債の利子及び元金償還金は、第14表のとおりである。

なお、平成30年度末の地方債現在高は141兆4,669億円と見込まれ、前年度末に比し、１兆5,998億円(1.1％)減少する見込みである。

第14表　地方債の利子及び元金償還金

（単位　億円）

平成30年度償還金(A)			平成29年度償還金(B)			増減額 (A)－(B)		
元金	利子	計	元金	利子	計	元金	利子	計
107,179	14,885	122,064	109,573	16,329	125,902	△ 2,394	△ 1,444	△ 3,838

（参考表）　地方債見込現在高

（単位　億円）

平成29年度末現在高	平成30年度			平成30年度末見込現在高	増減額
	発行額	償還額		(A)+(B)-(C)	(D)-(A)
(A)	(B)	(C)		(D)	
1,430,667	92,218	108,216		1,414,669	△ 15,998

(注)　東日本大震災分の地方債を含む。

４　維持補修費

維持補修費の総額は、１兆3,079億円であり、前年度に比し、458億円（3.6％）増加している。

５　投資的経費

投資的経費の総額は、11兆6,180億円であり、前年度に比し、2,610億円（2.3％）増加している。なお、このうち国庫補助負担金を伴わないものは５兆8,076億円を計上しており、前年度に比し、1,779億円（3.2％）増加している。

投資的経費の内訳は、次のとおりである。

(1)　直轄事業負担金

国の直轄事業に対する地方団体の負担額は、5,612億円であり、前年度に比し、22億円(0.4％)増加している。

国の直轄事業費の内訳は、第15表のとおりである。

(2)　公共事業費

国の予算に計上された国庫補助負担金等の額を基礎として算定した公共事業費は、５兆2,492億円であり、前年度に比し、809億円（1.6％）増加している。このうち、普通建設事業費は、５兆2,112億円で、前年度に比し、834億円（1.6％）増加しており、災害復旧事業費は、380億円で、前年度に比し、25億円（6.2％）減少している。

公共事業費の内訳は、第16表のとおりである。